

HSK NPO 法人「文福」ニュース



NO.288

冒頭の一言

アジサイの花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。しとしと雨が降るこの季節なかなか出かけにくいですね。そんな中、皆さんはどのようにお過ごしでしょうか？

家の中で読書をしたり、ゲームをしたり、映画を観たり、軽く運動をしたりと、室内でもけっこう楽しく過ごせますよね。

ちなみに私はゲームがストレス発散ですかね。

今号も盛りだくさんの内容となっております。どうぞお楽しみ下さい。

kaokao

—もくじ—

冒頭の一言 … 1	お花見しました。 … 2-3
「島田事件」と赤堀さんとの思い出 … 4-5	アルバイト紹介 … 6-7
運営会議報告 … 8	今後の予定 … 9
	ありがとうコーナー … 10

一九九四年八月四日第三種郵便物承認
H
S
K
N
P
O
法
人
「
文
福
」
ニ
ュ
ー
ス
『
障
』
ち
ゃ
ん
N
O
,
2
8
8
」
通
巻
5
8
9
1
号
2
0
2
4
年
6
月
1
日
発
行

お花見をしました。

4月16日（火）の午後、呉羽山公園・都市緑化植物園にてお花見を行いました。

朝から天候が不安定でしたが、皆が集まった時はお日さまが出て来て、暑いくらいでした。

桜の満開は過ぎていましたが、花びらが舞う木の下でごちそうを食べながら楽しみました。

下記にスタッフの感想を掲載します。

「呉羽公園でのお花見」

スタッフ 先祖 貴代

4月16日（火）に文福で花見がありました。

呉羽公園での花見で桜というと、もう葉桜になりかけでした。

お天気も16日は雨予報でしたが、何とかお天気も良くなり、集まった皆さんと和気あいあいと楽しくできましたと思います。

桜も葉桜になりかけとはいうものの時々、桜の花びらが舞っていてとても幻想的な感じがしました。（それはお前だけだろうと言われそうだけど）

時間はあっという間のお花見でしたけど、時々はこんな息抜きも必要ではないかと思いました。

なかなか仕事・仕事ばかりだとつかれるばかりで、時には息抜きが必要
だと思います。

体も心も元気で仕事をするのが一番ですね。

とても楽しい花見でしたよ。



「島田事件」と赤堀さんとの思い出

河上千鶴子（アパッチ）

1954 年に静岡県島田市で起きた少女誘拐殺人事件「島田事件」で死刑判決を受けて確定し、89 年に再審無罪となった赤堀政夫さん（94）が 2 月 22 日午後、名古屋市内の施設で亡くなりました。

私は、障害者解放運動に関わっていて、赤堀さんとは、仙台拘置所におられた時から、文通・面会をしていました。何回も面会に行き、ある時に子供を連れて行きました。まだ子供が小さかったので、面会が出来たのです。ガラス越しに赤堀さんの手と子供の手を合わせた時の赤堀さんの本当に優しい顔を見た私は、「この人は、犯人ではない。無実だ」と確信をもちました。その後、何年も経って無実を勝ち取り、そして支援者の大野萌子さんのおられる名古屋に移られてから三、四回遊びに行きました。

赤堀さんの手紙は、いつも「皆さん仲良くしてください。」と書いてありました。赤堀さんの人柄というか、自分がひどい目にあって来たにも拘らず、周りの人たちへの心遣いが伝わって来るものでした。

2008 年には、大野さん赤堀さんと私、連れ合いの 4 人で、明治村に行き、みんなで明治時代の服を着て、記念写真を撮りました。また、赤堀さんの方も大野さんと一緒に、一回富山に來られて、宇奈月温泉に行き、トロッコ電車にも乗って楽しい時間を過ごしていられました。毎年、バレンタインにはチョコレートを送っていましたが、大野さんが亡くなられてからは、交流がうまくいかなくなってしまいました。

最近では、年賀状の交換ぐらいになっていましたが、今年もお元気そうな写真の年賀状が来ていたので、とても残念です。でも、ようやく天国で赤



堀さんのお母さんと大野さんに会えて、3人で楽しく暮らしておられるだろうと思っています。

息子は、小さかったので、覚えているわけがありませんが、（本人は覚えていると言っています）。3月に息子たちが家に来た時に、赤堀さんの写真を見ながら、中学校で「島田事件」の事が出ていたと言って、息子が中学2年になる自分の子供（孫）に冤罪の恐ろしさを話して聞かせていました。

私は、その様子を見ていて、赤堀さんとのことを子供に話して来て良かったと、改めて思いました。



はじめまして

文福 アルバイト こう

文福に1月から仲間入りしました「こう」と申します。

文福を知ったきっかけは、たまたま求人誌を開いていた時に「やったことのない仕事をしてみたい」と思った事です。

私の趣味は、絵を書いたり、お酒を飲んだり、ゲームをしたり、アニメを見たり…時には夜が明けるまで没頭してしまう事もあり、どちらかといえば体を動かすことは苦手で、一人でコツコツ作業する事が得意なインドアタイプかもしれません。

面接の時、「人が好きですか？」と聞かれたこと、今でも印象強く残っています。その時の私は「…はい！」とワンテンポ遅れて答えたと思います。

久しぶりの面接の場ということも相まって緊張していた事もあります。人を好きだと言える自分でありたい。という気持ちだったのかもしれません。

そんな私にとって、重度障害者介助という仕事は、全くの未知の世界でした。

人とのコミュニケーションが得意かと聞かれたら、正直得意な方では無かったので、今まで接する事の多くなかった方々とのコミュニケーションは、日々手探りで今でもたくさん分からない事があります。

初めて触る車椅子、初めての移乗、食事や買い物の補助、排泄介助…目の前の事で未だに精一杯です。

また、その一方で、利用者の方々と関わっていくうちに、ひとりひとりの性格が違うのはもちろん、趣味や、好きな食べ物、推し活…そんな当たり前の日常を垣間見たりします。

手と手を取り合う温かさ、利用者さんの笑顔、感謝の言葉、思いやりに触れる事が出来とても充実した日々を送っています。

少しづつではありますが、私にも出来ることが増えてきたようにも感じています。

側に寄り添い生活の手助けをさせてもらう。ひとりひとりが当たり前に生きられる手助け…そんなありきたりな言葉だけでは言い表せないやりがいを感じています。

利用者さんはもちろん、優しいスタッフさん達に指導してもらい私と少しでも関わって良かったなと、一人でも思っただけだと嬉しいなと思っています。まだまだ未熟者ですがどうぞよろしくお願いします。



運営会議報告 4 月 23 日現在

●学習会

5/18 (土) 13:30 より、サンフォルテ 307 号室で「生と死を考えよう」というテーマで「プラン 75」という DVD 鑑賞し、その後意見交換を行う予定

●障害者部会

障害者スタッフは文福の活動に積極的に参加しましょう

令和 6 年度より義務化になった「合理的配慮」について部会としてもアクションをおこしていく方向である

6/15 の総会で富山大学の林衛先生の講演は「富山から考える震災について」に決定

●介護派遣事業部

ザ★カイジヨは 7/6・7、7/20 に開催予定 定員はコロナ化前の 12 名で募集する人材募集をかけているため、新人スタッフの指導を皆さんで協力していきましょう

●レクリエーション

6/22 のオンライン飲み会

●ニュース発行部

5/1 号は発送のみ 6/1 号は 4/16 の文福のお花見と冤罪事件について考慮中 5/20 より発送作業開始予定のため協力しながら進めていきましょう

●まっち

28 号を編集中 テーマ「花」で締切りは 4 月末日で発行は 5 月末を予定している 絶賛原稿受付中！ テーマ以外で原稿受付中です

●その他

1.事務所の駐車場問題・・・大きな車は、事務所横の駐車スペースは狭く道路にはみ出してしまうため工夫しながらスペース確保をしていくこと、問題があるようなら月極駐車場をもう 1 台契約も考える。月に何度かの問題のためしばらく様子を見ていくことにする

2.ヘルパーのコミュニケーションを図れるようにと考えていた月に 1 回の集まりだったが、Wワークの職員が多いためなかなかそのような場を設けるのは難しいと判断、年に 4 回ほどレクリエーション的に催しを考えて楽しめる会をしていきたい

案としては、調理実習室を借りてみんなで料理を作るなどあったため、今後話し合いながら何をするか決定していくこととする

3.防災グッズの選定について 最低限の物品の購入をする。・ラジオ付き懐中電灯
・食品 ...みんなで試食をしてみる。・カセットコンロや石油ストーブ、・防災バックや簡易トイレ など、今後も検討しながら必要な物品を購入予定

4.総会に向けて理事会を 5 月に開く

総会のテーマは「震災について考えよう！！」に決定

次回運営会議は、5 月 28 日 (火) 午後 2 時から事務所にて

報告者：坂井



◆今後の予定◆

このコーナーでは、基本的に文福や他団体の今後のお知らせを載せていきますので、チェックして、たくさんの方々にお越し頂ければと思います。よろしくお願ひします。

◎スタッフ中村よりお知らせ

6月11日(火)～7月5日(金)まで、北陸銀行富山市役所出張所『富山市役所2階』で、中村薫の絵画展があります。

皆さんに観て頂けると嬉しいです。

◎サンフォルテフェスティバル2024

日時：6月22日(土)～7月20日(土)

場所：富山県民共生センターサンフォルテ

内容：ワークショップ 6月22日(土) 23日(日)

展示 6月22日(土)～7月20日(土)

表彰・基調講演 6月22日(土) 10:00～12:00

講師 長野智子氏(ジャーナリスト・キャスター)

会場又はオンラインで参加できます。

シネマ 「ミセス・ハリス、パリへ行く」

6月23日(日) 13:30～15:30

お問い合わせ先：

サンフォルテフェスティバル実行委員会事務局

TEL 076-432-4500(月曜・祝日はお休み)

◎見えない・見えにくい人のための生活便利グッズ 展示&相談会

日時：6月29日(土) 10:00～16:00

場所：富山視覚総合支援学校(富山大江干144)

お問い合わせ 視覚障害者ITサポートとやま(Bitsとやま)

TEL 090-2378-6944(担当 入江さん)

・お詫び

前号11ページの今後の予定にて、2024年度 第22回 NPO法人文福総会のお知らせで、「富山大学教授 林 衛氏」の部分について、林氏の肩書が「富山大学 教育学部 准教授」でした。

ご指摘下さりありがとうございます。

ありがとうコーナー

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今後よろしくお願ひします。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



早いもので 6 月には、総会があります。
ゴールデンウィークは、どのように過ごされた
でしょうか？

これから蒸し暑い梅雨になり、夏になります
が、水分補給をしっかりとって栄養も取って熱中
症にならないように気をつけて暑い夏を、元氣
で乗り切りたいものです。 (アパッチ) より

* 2023 年度新規会員・継続会員 *

加藤 正之さま

* カンパ *

加藤 正之さま

発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉 3 1 2

編集人：特定非営利活動法人 ^{ぶんぷく} 文福

〒930-0138 富山市吳羽町 7276 番地 3

e-mail: bunpuku@ab.auone-net.jp

HP: <https://bunpuku.org/>

TEL/FAX (076) 460-0390

定価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。